

学校支援を積極的に進める

子どもたちを共に育てる

東海市立渡内小学校 P T A

1 はじめに

東海市は、知多半島の北部に位置し、鉄と蘭が有名な町である。また、地域の偉人である江戸時代の儒学者「細井平洲」の生まれ育った町であり、その教えを大切にしている教育を行っている。

本校は、昭和48年に開校し、今年で創立50年を迎えた。児童数403名、17学級（うち特別支援学級2学級）の中規模校である。

校訓『広い知識 豊かな心 強い体』のもと、子どもたちは素直で元気に育ち、放課には校内にある自慢の自然「渡内の森」で、元気いっぱいかけ回っている。大変落ち着いた地域で、保護者、地域の方々ともに協力的である。



【渡内小自慢の自然「渡内の森」】

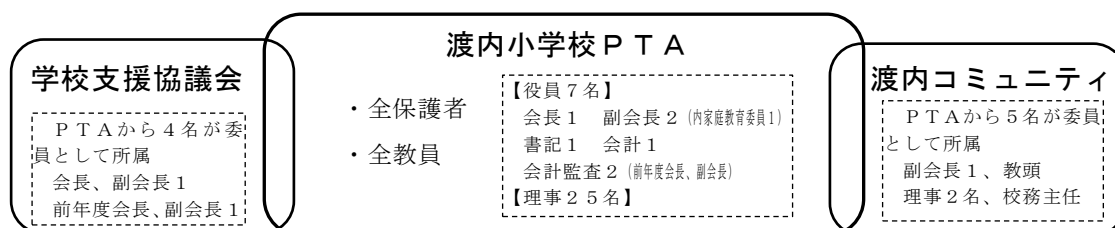
2 研究への取組

(1) 研究のねらい

新型コロナウイルス感染症の影響により、子どもたちは人と人との距離をとる生活を余儀なくされるなど、生活の制限があった。そんな子どもたちが元気に生き生きと、多くの人との関わりをもちながら学校生活を送ることができるようにすることは、私たちの願いであり、コロナ禍を過ごした子どもたちにとって、最も重要なことであると考えている。そこで本校 P T A では、家庭への呼びかけと、学校への積極的な支援を中心として、「子どもたちを共に育てる」ことを研究のねらいとした。

(2) P T A の組織と他組織との関わり

本校 P T A の組織は下図の通りである。学校支援協議会、渡内コミュニティとも連携をとり、地域の中で手を携えながら子どもたちを育てていく関係性ができている。



3 実践活動の概要

(1) 各専門部の主な活動

① 広報部

年3回（7月、12月、3月）にPTA新聞「わたくち」を発行している。掲載内容の計画やデザイン、取材等を部員が何度も話し合い、各専門部とも連携をとって取材している。子どもたちの活躍やPTA各専門部の取組を伝え、学校やPTA活動への理解を深め、共に育てることへの意識を高めている。

② 研修図書部

PTA研修の企画やPTA図書の管理をしている。

10月に行ったPTA研修では、前半に給食試食会、後半に講師を招いての出前講座を行った。給食試食会では、まず調理場の様子の動画を視聴してから、子どもたちが給食当番をするように、保護者の皆さんが配膳をして、試食を行った。また、後半の



【PTA研修「細井平洲先生」出前講座】

出前講座では、東海市立平洲記念館館長を講師にお迎えし、「細井平洲先生出前講座」を行った。本校では、細井平洲先生の教えをもとにした教育活動を実践しており、各学年の道徳や総合的な学習の時間等でも細井平洲先生についての授業を行っている。また、市の取組として、5年生が東海市立平洲記念館を訪れ、学習を深めている。今回の研修を通して、親子の会話を増やすことができ、学校と保護者が同じ方向を目指して共に子どもたちを育てていこうとするきっかけにすることができた。

③ 環境整備部

本校の昇降口前には、広いPTA花壇があり、きれいな花が子どもたちを出迎えている。環境整備部では、花壇のデザイン、苗や肥料の注文、苗の植え付け、整備等、部員が相談をしながら花壇を作り上げている。「環境が人を育てる」という校長の思いを受けて、「子どもたちが心やすらぐ場」として、花壇整備に力を入れている。学校と同じ思いで環境を整え、共に育てようとする取組の一つである。

④ 保健体育部

保健体育部では、年間2回の学校保健委員会への参加、運動会の補助、給食エプロンの修繕等を行っている。学校保健委員会では、姿勢や鉛筆の持ち方をテーマとし、学校だけでなく、家庭でも同じ意識をもって、姿勢や鉛筆の持ち方について子どもたちに指導をしていくこ

とができるような取組となった。

⑤生活指導部

通学団の決定、朝の立哨を行う旗当番の作成等、子どもたちの通学をより安全・安心にするための活動を行っている。本校の通学路は、片側2車線の幹線道路を多くの子どもたちが横断したり、コンビニエンスストアや大型店舗の駐車場の前を横切ったりする環境であることから、全世帯の保護者が輪番で、登校時の交通立哨を行っている。保護者の他にも、渡内コミュニティの方等の地域の方や交通指導員、近隣の店舗の店長さんも一緒になって子どもたちの朝の登校の見守りをしてくださっている。

5月と10月には「自転車点検」、夏季休業前には「夏休みに向けてのチェックリスト」をPTA発信で配付し、家庭で取り組んでもらっている。PTAの生活指導部から発信することで、家庭で共に子どもたちを育てていこうというメッセージが各家庭に届き、効果的な取組みとなっている。

保護者の皆様へ、
 渡内小学校PTA会長 加藤 卓也
 PTA生活指導部長 安藤絵美子
 渡内小学校長 船田 佳洋

令和5年5月17日

自転車点検実施のお願いについて

新卒の保護者、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、渡内小学校PTAでは、設備不良による自転車事故を防ぐため、毎年自転車点検をおこなっています。本年度も、事故防止のため、ご家庭において自転車点検 整備を行っていただきたいと思っております。よろしくお願いたします。

点検整備期間
 1回目 5月17日～ 5月31日
 2回目 10月17日～ 10月31日

()年()組()番 名前()

★いずれかに○をしてください。

1回目点検時：自転車に()乗ることがある、()乗らない()

2回目点検時：自転車に()乗ることがある、()乗らない()

点検項目	点検基準	1回目	2回目
サドル高さ	またがった時、両足のつま先が地面に着く。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ベル・ブザー	音が出る。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ハンドルの位置	ひざがハンドルに当たらない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ブレーキの動き	左右どちらのブレーキとも、よく効く。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
反射板	暗い所である。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ヘルメット	あごひもが締まり、安全が確保できる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
かざ	盗難防止対策をしている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ライト	点灯する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

保護者印

※点検して基準に合っていない場合は、合っていない箇所を○をつけてください。点検があった場合、整備をしていただくようお願いいたします。
 ※ライトについては、お子さんが使用する時間帯に必要なければ、斜線をひいてください。

※お知らせは、令和3年2月に「自転車の安全で適正な利用に関する条例」が制定されています。条例の主な内容として、交通ルールの遵守、歩行者等への配慮、自転車の定期的な点検・交通規制防止対策等が定められています。また、自転車利用の際のヘルメットの着用が義務づけられています。また、「自転車乗車時責任保険への加入」が義務づけられています。自転車乗車時責任保険には、さまざまなものがあります。この機会に、お子さんの自転車乗車時責任保険への加入状況の再確認についても確認いただければと思います。

【PTAから発信の自転車点検のお願い】

保護者の皆様へ、
 渡内小学校PTA生活指導部

令和5年7月7日

夏休みに向けてのチェックリスト

楽しい毎日を送るためには、規則正しい生活が不可欠です。家庭においてもスマートフォンやゲーム機、パソコン、タブレット端末等からのインターネット利用が小学生にも普及してきており、ネットの悪用利用による生活習慣の乱れや危険なサイトへの誘導等の心配、ネットいじめ問題も懸念されます。こうしたトラブルを避けるため、ご家庭の中でも注意・対策が重要となります。子どもも健康で安全に過ごすために、家庭での生活ルールについてお子さんと一緒に再度確認し、家庭で毎日確認することができるよう、ご利用いただけます。

◎ お子さんの生活について親子でチェックしてみましょう。

規則正しい生活のために	Check①
① 毎日の起床や就寝時刻は、おおむね同じ時刻になっている。	<input type="checkbox"/>
② 朝食、朝食をしっかりと食べている。	<input type="checkbox"/>
③ パラソルのとれた衣類を洗濯している。	<input type="checkbox"/>
④ 家族と互いに朝晩のあいさつをしっかりとおこなっている。	<input type="checkbox"/>
⑤ 家庭の中で洗ったお手洗い(便器)がある。	<input type="checkbox"/>
⑥ 外で遊んだり、運動をしたりする機会が多くなる。	<input type="checkbox"/>
⑦ ゲームをしたり、テレビを見たりする時間や場所が決まっている。	<input type="checkbox"/>
⑧ 使えるおこづかいの額はおおむね決まっている。	<input type="checkbox"/>
⑨ 学校や外での一日の出来事などの話題で会話をしている。	<input type="checkbox"/>
⑩ 親子で一緒に過ごす時間がある。	<input type="checkbox"/>
ゲーム・スマートフォン・パソコン等の利用について	Check②
⑪ 1週間のうちで、ゲームをしすぎ、テレビを見たりしない日がある。	<input type="checkbox"/>
⑫ ルールを決めてゲーム機・スマートフォン・パソコン等を使っている。	<input type="checkbox"/>
⑬ インターネット等で使っているサイト等をおおむね把握している。	<input type="checkbox"/>
⑭ 書き込みのフィルタリング等の機能について知っている。	<input type="checkbox"/>
⑮ 機種1時間前以内の電源は、強制に閉鎖することを促している。	<input type="checkbox"/>
安全な生活のために	Check③
⑯ 外出時の行き先や回数、メンバー、帰宅時間をおおむね把握している。	<input type="checkbox"/>
⑰ 自転車に乗るときはヘルメットを着用している。	<input type="checkbox"/>
⑱ 交通ルールを守り、危険なところ等について共通認識している。	<input type="checkbox"/>
⑲ コンビニやスーパー等の利用のルールやマナーについて、家庭で確認している。	<input type="checkbox"/>
⑳ 災害発生時の避難場所や行動、連絡方法について、親子で確認できている。	<input type="checkbox"/>

いくつかチェックできただけでしょうか？
 チェックできなかった項目については、子どもたちの健康と安全のため、機会をとらえて話し合うためのヒントになればと思います。

※チェック後の用語は回収します。7月14日(金)までに、担任の先生へ提出してください。
 ※記名は不要です。上のお子さんの学番号をご提出ください。

【PTAから発信の「夏休みに向けてのチェックリスト」】

(3) 他組織との連携

① 学校支援協議会との連携

学校支援協議会では、さまざまな学校支援や学習支援を行っている。学校支援として10月の土曜日に行った除草ボランティアでは、地域の方29名、保護者・児童41名、総勢70名の参加があり、機械で草を刈ったり、刈った草を集めたりした。日常は数人の教職員で何日もかかって刈らなければ終わらない草刈りが、2時間足らずで驚く

ほどにきれいになり、週が明けた月曜日には、登校した子どもたちが校庭でうれしそうに遊ぶ姿が見られた。親子で草刈りに参加した家庭も多く、一緒に作業をした後は親子ともに充実した表情をしていた。

また、図書の整備や校内の掲示物作り、読み聞かせを常時活動として行っている。掲示物作りでは、卒業式や入学式の掲示をはじめ、年間を通して廊下等に掲示を行っている。季節感あふれる掲示物の前を通ると、思わずにっこりと笑顔になる。



【ボランティアによる掲示物作り】

ここでも、「子どもたちが心やすらぐ場」の環境が作られている。その他にもトイレ掃除、6年生卒業祝い餅つき、名札フェルト作成等、ボランティアによる支援を行っている。

さらに学習支援として、5年生と6年生のミシンの学習に、地域の方や保護者が参加してくださっている。家庭科の教員1人だけでは、慣れないミシンを使う子どもたちへのきめ細やかな対応が難しい状況となるため、数人のボランティアが入ってくださると、教員も子どもたちも安心して学習を進めることができた。

② 渡内コミュニティとの連携

P T A役員や理事も渡内コミュニティの企画や運営に参加し、夏祭り、秋祭り、防災訓練、防犯パトロール等を行っている。

夏祭りでは、2年生が生活科で盆踊りについて学習したことを受け、祭りの中で2年生の盆踊りの発表の場を設けてくださった。学校としての参加ではなく、地域で子どもたちに呼びかけ、ちらし作りや当日の子どもたちの集約等、すべてコミュニティで行った。学校での学習のまとめとして、保護者を招いて一緒に踊る活動もしており、学校、保護者、地域が子どもたちの学習を共に支え、生かすことができた。

4 おわりに

P T Aの役員と理事を中心に、学校や地域と共に子どもたちを育てていこうとできる支援を考え、家庭への呼びかけや学校への積極的な支援を行ってきた。活動のよさを広く伝え、より積極的に学校支援を進め、学校、保護者、地域が共に子どもたちを育てていくことができる環境をつくっていききたい。



【児童から公募し全世界の投票で誕生した学校キャラクター】